



【群馬県】【群馬労働局】【前橋新卒応援ハローワーク】【群馬わかものハローワーク】 雇用対策協定により都内で初の「Gターン!ぐんま 若者応援就職面接会」を開催!

【目的】

- UIターン希望者のための面接会を実施するには、**学生が多くいる東京都内で行うことが有効的。**
- ⇒ ハローワークの全国ネットワークを活かし、**東京新卒応援ハローワークで就職面接会を実施。**
- ⇒ 群馬県が**地方版総合戦略**で力を入れる若者の群馬へのGターン（※）を推進。
- ※Gターンの「G」は群馬県の頭文字で、群馬県内の企業へU・Iターン就職を希望すること。
- ※ 周知にあたっては、群馬労働局から東京労働局へ依頼し、**東京新卒応援ハローワーク**において開催案内リーフレット等を配布（大学、短大等81校訪問）。
- ※ 群馬県出身の学生が多くいる**埼玉県、千葉県、神奈川県での周知**も必要であるため、群馬労働局から各労働局・ハローワークへの周知依頼を実施。



人事担当者の説明に耳を傾ける学生

【面接会概要】

- 日時**；平成27年10月8日（木）
- 場所**；東京新卒応援ハローワーク
- 参加対象者**；群馬県内へ就職を希望する平成28年3月大学・短大・専修学校等の卒業予定者及び既卒3年以内の者
- 参加企業**；県内有力企業23社が参加
- ※「Gターンを対象とした特別採用枠（Gターン枠）」として正社員の採用計画を立てた企業。

【役割分担】

【群馬県】

- ・HPでの県民への周知
 - ・各市町村へのリーフレット配布
 - ・各施設でリーフレット配布
 - ・報道機関への資料提供
- 【ジョブカフェぐんま】**
- ・連携を図る首都圏の大学等への周知及び参加要請
 - ・登録者への参加要請
 - ・Gターンカフェでの周知

【労働局】

- ・企画、運営全般
 - ・東京労働局など首都圏のハローワークへの応援要請
 - ・職業安定部長をはじめ、局幹部による大学等への訪問による周知及び参加要請
- 【新卒応援・わかハロ】**
- ・対象求職者への参加要請
 - ・プチセミナー・相談



★相談コーナーの設置

相談コーナー（わかものハローワーク・ジョブカフェ）を設置し、就職活動に不安を抱える学生等への相談を実施。

★面接対応のプチセミナー（わかものハローワーク）を開催。

面接本番とセットで行うことで、学生の受講姿勢の本気度Up!

【効果等】

- ・58人参加（延べ150回の面接）により、20人が内定し、32.8%と高い内定率を記録した。
 - ・この取組は、27年6月に締結した「群馬県と群馬労働局との雇用対策連携協定」（※）の一環として開催しており、運営協議会等を開催することでPDCAを実施し、来年度の事業運営に反映させていく。
- ※ 知事と労働局長が地域の課題・ゴールを共有化することなどを目的として締結する協定

＜群馬県コメント＞

現在、群馬県では、大学進学後に県内に戻る学生が少なく、県内の若年者の生産年齢人口が減少しているという課題を抱えている。今回、労働局のお陰でこれだけの有力企業に参加して頂いて開催したGターン!ぐんま面接会は、群馬県のU・Iターン事業をさらに一歩前向きに進める有意義な事業となった。

＜群馬労働局コメント＞

初めての都内で開催した就職面接会であったが、首都圏の各労働局及びハローワークの協力・連携により、予想を超える盛大なイベントになった。また、「Gターン枠」に賛同した有力企業により、内定者数が20人と効果的な事業となった。